



御殿場

Rotary Weekly Report

国際ロータリー第2620地区

ロータリークラブ

週報

## ロータリークイズ

今週のロータリークイズ

ロータリーは「 奉仕団体」

を漢字2文字でうめて下さい。

先週のロータリークイズの答え

B:ロータリー徽章の歯車は24個です。

例 会 場 / 東山荘

開 会 点 鐘 / 12:30

国 歌 斉 唱

ロータリーソング / 我らの生業

内 容 / 世界理解月間に因んで  
国際奉仕委員会  
御殿場国際交流協会

次回 2月8日(1978回)の例会

12:30点鐘 クラブフォーラム 東山荘

会 員 慶 事

結婚記念日

2月3日 稲葉博之君・咲子様 ご夫妻

2月3日 勝間田太住君・恵美様 ご夫妻

2月3日 内海宣彦君・良様 ご夫妻

2月4日 小野寛幸君・玉枝様 ご夫妻

2月7日 戸栗太平君・久美子様 ご夫妻

皆出席

1月30日 橋本喜市君(10年)

## 会長挨拶 土屋 闊正



今月はロータリー理解推進月間であります。

1月の「ロータリーの友」の中で、「ロータリーの可能性を広げる広報活動」をテーマに、R Iの考える広報とはどのようなものかを座談会形式で掲載されていました。

その中でロータリーのイメージ調査が日本でも行われ、2006年9月の土曜、日曜及び一部夜間に無作為に1500世帯に電話をかけて調査されました。この調査は日本、ドイツ、南アフリカ、ブラジル、オーストラリアの5カ国でも同様に行われました。

日本国内における調査結果の概略は、1500件中674件で、「ロータリーを知っている、名前を聞いたことがある」と答えたのは約1/3の222件の32.9%でした。「聞いたことがない」が50.1%、「わからない」が16.9%でした。この222人の中で道路に設けられているロータリーやロータリーエンジンなどと間違えて理解していた人もいました。また、「ロータリーの行事に参加したことがある」と答えた回答者22人の中には、「ロータリーはクリスマスパーティーをすることと思っていた」という女性も含まれていたそうです。

我がクラブの広報の現状では、現在2つの委員会が活動しています。

会報委員会による週報の発行であります。

毎週100部を発行し、62名の会員に配布するとともに、月末に1ヶ月分まとめて近隣16クラブと第2620地区ガバナー事務所及びガバナーエレクト事務所、ロータリーの友事務所や御殿場市役所広報課及び社会教育課や御殿場青年会議所等に送付しております。

雑誌・広報・IT委員会によるホームページについては、毎週修正し差し替えて、週報を掲載し、ホットな活動及び行事を掲載しております。

特にこのレベルでのホームページの充実さは、地区内でも特筆すべきものだと思います。

さて、本日は2月3日に長泉RC主管によるIMが開催されます。そのPRのために静岡第2分区岸本ガバナー補佐が訪問されています。後程ご挨拶をいただきます。宜しくお願い申し上げます。

## 1月25日の出席報告

やむを得ず欠席される方は、  
午前10時までにご連絡下さい。

会員数	計算に用いる 会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
62名	59名	51名	86.44%	100.00%

欠席者(8名)

藤田昇司君・梶原一正君・勝又敏雄君・小早川豊一君  
大森清治君・鈴木崇司君・豊山 篤君・臼井 良太君

## 1月11日のメーキャップ

1月10日	長 泉	鈴木崇司君	1月16日	沼 北	井上 元君
1月12日	裾 野	生野 旭君	1月19日	神奈川東	秋田 敬君
1月12日	裾 野	山崎伊久雄君	1月19日	沼 津	大森清治君
1月15日	山中湖	望月 茂君	1月19日	裾 野	神谷高義君



職業奉仕はロータリーの原点であり、ロータリー運動の根幹であります。平たく言えば、**職業奉仕の真髄はロータリーの説く職業倫理の実践と高揚・普遍にあります。**

ロータリアン自身が、第一に「職業は奉仕の機会である」との確固たる認識に立って、職業奉仕の理念を正しく理解することに努め、そして「ロータリーの説く職業倫理」を自らの職業生活に適用し実践することが職業奉仕の出発点となります。

ロータリーの本質を確立し、不動のものにしたといわれる1923年セントルイス大会で採択された決議23-34は、『ロータリーは、基本的には一つの人生哲学であり、それは奉仕 超我の奉仕 の哲学であって「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践倫理の原理“The practical ethical principle”に基づくものである』と定義しています。「ロータリーの説く職業倫理」とは、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という「実践倫理の原理」にほかなりません。

私たちロータリアンはまず、実践倫理の原理を現実に自らの事業に適用します。その結果としてロータリアンは、高い職業倫理を持ちながら事業を継続的に発展させていきます。その姿を他の同業者がみた時、必ずその職業態度を見習うに違いありません。そうすれば、その業界全体の職業倫理が向上し、より多くの人々が幸せを共有できるようになります。それこそが職業を通じて行う奉仕の真髄であり、それゆえに職業は奉仕の機会であるといわれるのです。

ロータリーの綱領がいう「奉仕の理想」とは、『人間誰も我欲を持っている。が、その一方で他人のために尽くしたい、役立ちたいという感情もある。その間で気持ちは揺れ動く。そこで利己的な欲望も認めたくて、それをロータリーの説く職業の実践倫理でコントロールしながら、他人のために奉仕する』ことだといわれています。その「奉仕の理想」を鼓吹し育成すべき責務を担うロータリアンの、まさにその駆動力となるのがこの職業奉仕なのです。

**ロータリーは、ボランティア団体ではなく、職業奉仕団体なのです。**それは、ロータリーの綱領をつぶさに見れば分かります。綱領の本文に明確に示され、それをいっそう端的に表しているのが第二項です。

ロータリーが私たちにとって魅力あるものであるためには、職業奉仕理念を風化させてはなりません。たとえ、R I が第二標語を棄て去ろうとしようと、決議23-34から職業奉仕理念を抜き去ろうと、私たち自身とクラブが、シェルドンの提唱した「He profits most who serves best (最もよく奉仕する者、最も多く報いられる)」という「**ロータリー運動というのは、すなわち倫理運動である**」という原点に立ち返って、**職業奉仕の理念を行動に移すこと、つまり職業奉仕の実践が唯一の道**だと考えるわけです。DLP・CLPの流れの中で4大奉仕、とりわけ職業奉仕が危機に瀕し、ロータリアン自身の理解もまた重要性の認識も先細ってきている現状の中では、クラブの職業奉仕委員会としては「職業奉仕についての理解」の促進と「職業奉仕の実践」の奨めの責務も同時に果たさなければと思います。

## 1月25日のスマイル

長い間欠席し、皆様から温かいお見舞いのご心配を頂戴し、ありがとうございます。まだしばらくかかりますが、本日より復帰させていただきます。 石田 恩君

お蔭様で、重油ボイラーから天然ガスボイラーに転換できました。CO<sub>2</sub>削減、品質向上、COST削減と3拍子揃い、良い施設です。次はガス発電にTRYします。 狩野住夫君  
ケリーちゃんスマイルで～す!! 大庭健一郎君



ビジター  
ガバナー補佐  
長泉RC 岸本勝一様



お誕生日おめでとう  
勝又安彦君・山崎伊久雄君



ビジター  
オーストラリアから  
ケリーちゃん

## 幹事報告 No.29 勝又博文君

来信関係

- ・R I 日本事務局より国際ロータリーの四半期刊行物「ROTARY WORLD」送付される。
- ・R I 第2620地区静岡第2分区分ガバナー補佐 岸本勝一氏より静岡第2分区分 会長・幹事会開催の案内が届く。  
2007年2月24日(土)18:00～21:00 伊豆の国市「はなぶさ」
- ・伊豆中央ロータリークラブより例会場変更のお知らせ(2月13日より)  
新会場 伊豆大仁洋らんパーク(伊豆の国市田京195-2)

訃 報

御殿場ロータリークラブ副会長 勝又重春君のご尊父 武様(95歳)がご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。なお、1月20日(土)の葬儀に際し、クラブ内規の規定に従い、香典と生花をお供えいたしました。

その他

R I 第2620地区青少年交換小委員会「派遣候補学生及び受け入れ学生オリエンテーション」が1月20日(土)・21日(日)にY M C A 東山荘で開催され、土屋閣正会長、勝又博文幹事、神谷高義国際奉仕委員長、根上真一地区国際奉仕副委員長が、出席しました。



**御殿場** 第2620地区  
**ロータリークラブ**

例会日/木曜日  
例会場・事務局/YMCA東山荘  
静岡県御殿場市東山1052  
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138  
<http://www.gotemba-rc.gr.jp/>

会 長/土屋 閣正  
幹 事/勝又 博文  
会報委員長/斉藤 礼志

